

## 2. 都市空間デザイン計画

2-3

### (4) 西口アメニティ軸空間イメージ

スケッチと写真は全てイメージ

#### ■街角のにぎわい空間



東京都 六本木ヒルズ  
木陰で寛ぐ、街角のにぎわい空間。  
都市広場としてのタマリ空間。

#### ■住まう人々が日常的に利用する憩の空間



静岡県 静岡駅前広場  
木陰の心地よい、清涼感ある空間。  
人々のタマリ空間、憩、安らぎ、いやしの場。

#### ■温か味の感じられるステーション



静岡県 東静岡駅前広場  
豊かな自然と種やかな住環境、住まう街としての「あたたかみ」を醸し出す空間の構成。

#### ■ユニバーサルデザインへの配慮



静岡県 沼津駅前広場  
誰もが不自由なく、使い勝手の良い施設の構成。  
身障者、健常者共に不自由なく使いやすく、わかりやすく、かつ、美しい、施設の構成。



#### ■万日山を眺める軸



広島県 東広島市  
万日山の眺望を妨げないように配置した並木。  
駅前広場からつづく温か味の感じられる空間構成。

#### ■四季の変化を満喫する街



静岡県 掛川市  
四季折々の変化や、豊かな自然を楽しめる、道の緑。  
万日山の緑を借景とした空間の構成。

#### ■わかりやすいバスターミナル



茨城県 牛久駅前広場  
観光バスの送り迎えに適した広さ、かつ、バスやタクシー、  
一般車等、車両交通の利便性に配慮した交通空間。  
初めて訪れる人にとって、わかりやすい空間構成。  
緑量は適所に境として配置し、見通しの良い、視界性の良い  
空間を形成する。